



妻の連れ子の入浴中に…

いつでも抱ける義理の娘に連続種付け

サークル
スーパーイチゴちゃん

原作
DraGon9
作画
みさおか

妻の連れ子の入浴中に…

いつでも抱ける義理の娘に連続種付け





俺は…ずっと良い父親で
居ようと思ってきた



妻の連れ子のすみれを
我が子と思い
大切に育てて来た…



すみれ…



けれど
もう無理だ…

可愛らしい
卵のような輪郭

抜けるように
白く滑らかな肌

突き出すように
制服の中で
膨らむ胸…

むっちりとした
大きな尻から張り出し
伸びる足…

大人しく控え目な
性格に澄んだ瞳…



特にこの一年のすみれの成長は凄まじく…



気づくといつも
目を奪われていた



我ながら本当に
クズだと思う



妻の由美子は
今夜は女子会…



戻るまで…
あと三時間はあるだろう

ドス
ドス

ぐっ…

こんな卑怯な
手を使うなんて

最低だ…

きゃッ!!

何!?!
停電?

すっすみれ〜

ヌギヌギ

どうも停電
みたいだぞ〜!?

え〜!?

ランタンを
持って来た!

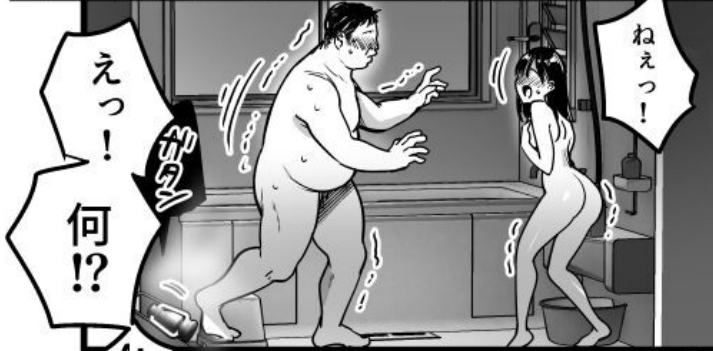
ガラッ

大丈夫か
すみれ!



お義父さん!?







ニギッ

ニギッ

おッ

おとつうさんッ

ニギッ

ニギッ

んんんッ

ニギッ

ニギッ

すみれ...
声を出さないで
くれ...

ニギッ

頼むッ!!

いやあッ

ヒッ

ニギッ

んっんぐううッ









すみれっ♡

ハアッ

イヤッ
イヤッ

クワッ

ハアッ

ビクッ

ちゅぽっ

もう止めて！
お義父さん

ガク

ガク

分かってくれ…
お前が好き
なんだ…ッ

あっ

あっ

ああ…

ちゅぽっ

ハアッ

くちゅ
くちゅ
くちゅ

すみれっ♡

ビクッ

くちゅぽ

くちゅぽ

ズリッ

ああっ

ガッ
ガッ
ガッ

お願い...

お義父さんっ
本当に
やめて!!

ふっ
ふっ

酷いことをして
すまない...
すみれ...許してくれ...

んっっ

んーッ

お義父さん
すみれを愛して
しまっただよ!

ハッ

ハッ

ズリッ

ぬほー

ぬほー

ぬほー

ズリッ

ズリッ

ズリッ

ズリッ

頼む!!すみれっ
お義父さん
気持ち分かって



ああ...とうとう
俺は娘に挿入
している...

すまない
すみれ...

すみれに悪いと
思いながらも...
カラダはすみれを
求め続けてしまう

小さな膣口が
懸命に俺の
肉棒を受け止めて
くれている

更に強い快感を
求めてそこへ
より深く割り入る

10
10
10

10
10
10

あ
あ
あ

あ
あ
あ

ズ
ズ
ズ

パチュッ

ズパッ

ズパッ

あ
あ
あ

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

あ
あ
あ



罪悪感が余計に
俺の興奮を煽った...

フウウウツ

すみれ...

...血っ

俺のちんぽで
壊してしまった！

俺は娘の
処女を奪って
しまった...

大事に大切に
育ててきた娘の...

イクツ
イクウツ

ビチャッ

10/17

11/10

ドク

ドク

ハアッ

ゴッゴッ

パンパン

ベリベリ

パン

ハアッ



ウグウウウ

ドコッ

ドコッ

ズー

すみれ
愛してる!!

はああっ!

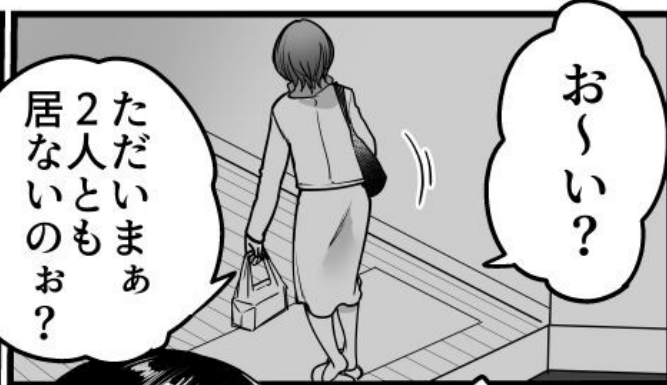
ドコッ

バチバチバチ

おおおおッ

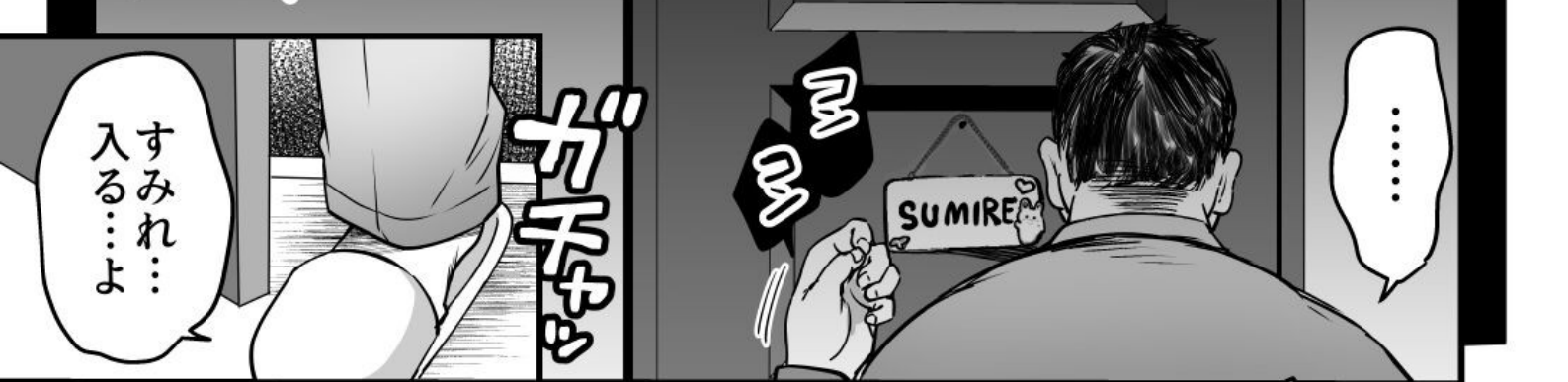
ドコッ!!







深夜







お義父さんが
好き…

私も…

お義父さんの
気持ちも…

ずっと前から
分かってたよ…

えっ!?



バカな事を
言ってると思うが…
お義父さんはお前を
女性として
愛してるんだよ…

だったらあんな事
言わないで正直に
良かったのに…

すまなかった…
お義父さんすみれを
自分のモノにしたい
一心で…

私はお義父さんに
優しくされたい…

私…あんな風に
されるのは
イヤだった…

すみれ…
本当に可哀想な
事をした…

もちろんだ!
約束する!!





ふっ♡

おおおお...

うはああ.....♡







若いメスの匂い...

きゃんっ♡ あんっ♡

舌を射し入れて...

この歳で
こんなに若い
カラダを自由に
できるなんて...

おちち...
おちち...

あっあッああ

ありがとうすみれ...
お義父さんが
気持ち良くして
あげるからね...

すみれ
気持ち良い
かい...?

いついい...
きもちいい...♡



ニャニャ 次はクリ責め...

強弱を付けて
舐め倒す！





俺はっ…
娘のすみの
部屋でこんな
いやらしい事を…ッ

いいっふあッ♡
気持ちいい♡
すみれ♡♡

くおおッ

はあッ

くああ

きゅん
きゅん
きゅん

きゅん
きゅん
きゅん

きゅん

おふッ

きゅん



お義父さん…

お母さんに…
悪いと思わない…??

キッ

もちろん…
悪いとは思っている…

申し訳ないと
思っているッ

でもねッ
お義父さんは

すみれの事
ばかり考えて
しまうんだ…ッ

チホ

うっぐううう
むはあッあッ

チホ

すみれえッ
お義父さんを
許してくれッ

チホ

こんな！
こんな…ッ

あぐっ

チホ

チホ

チホ

すみれッ
そんなにされたら
お義父さん…

ぐおおッ

…尿道口をつ

…もうッ
我慢できないッ!!

チホ

すみれッ
挿入れさせて
おくれッ

お義父さんを
すみれの膣奥に
ええええッ

おっふお……

気持ちいい……ッ

ゴッドファン

こんなラッキークーが俺に待っていたなんて!!

ズン!!

ズン!!

その幸せを噛み締めながら全力で突き回す……

ズン

ズン
ズン
ズン

ズン

ズン

若い秘肉をこれ以上無い程に敏感になった肉棒で直に味わう



届いてる
かい!?

すみれ…ッ
お義父さんの

どう…

ガッ

ズチュ

ズチュ

ズチュ

あゝあゝ



お義父さんのツ
太い所がつ…

私のナカ…
えぐって…ッ

気持ち
いいよっ…

膣内であつて
引つかかっ

こんな俺みたいなの
オヤジのちんぽが
こんなにも可愛い
すみれを
よがらせている…

ズチュ

ズチュ

ズチュ

ズチュ







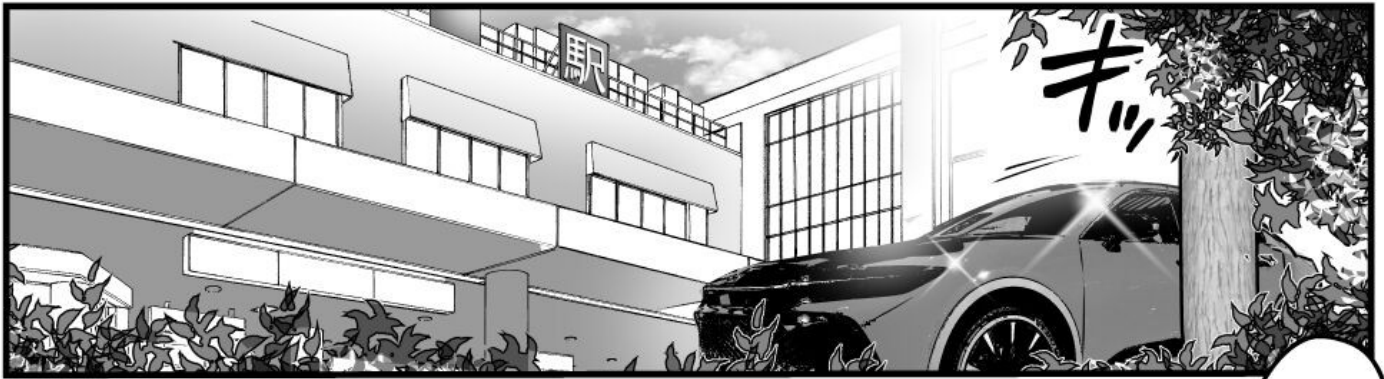
翌朝

すみれ
朝ごはん食べた
ら駅まで送ろう

うん
ありがとう
お義父さん！









お義父さんっ

繋がってるね...

すみれも制服の中へ
手を入れるとパンツがた
ぐっしよりと濡れていた...

はぁっ♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

お義父さんの
抱っこツツ
すごひいっ!!

すみれ
お母さんは
美容室から
何時に戻る
って?

19時くらいって
言ってたよ...

それじゃあ
まだまだすみれと
こうしていられるね

すみれと交わる
甘美な時間の中で
俺は若さと性欲とを
取り戻して行っただけ...

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡

あー♡♡♡







ズン

ひん♡

ドッ

ドッ

ドッ

すぐ入れて！
お義父さんッ

はん♡

はん♡
はん♡

はん♡

スグッ

はやくッ

由美子
すまない...

理性を放り出し
ケダモノのように
交わる…
嫁が風呂の最中に
連れ子とバタバタとやる
秘め事セックス…
この瞬間をどれだけ
夢見たことか…

あーっ
イクッ♡

ああッ
すみれッ!!

イクッ♡

射精すよ
すみれッ

おっお

ビュッ

ハッ

ビュッ

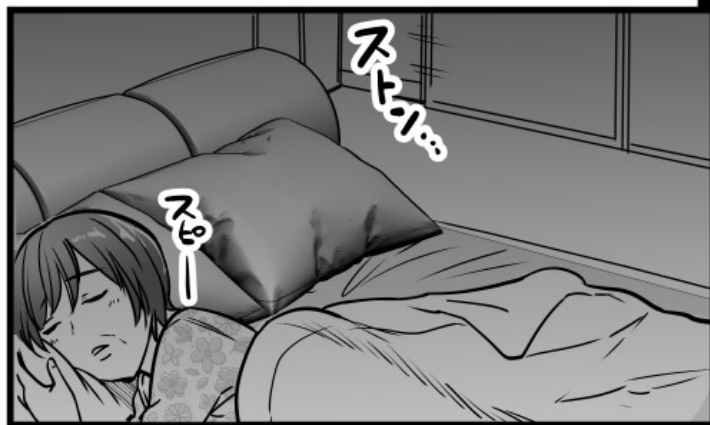
あつは
出る!
出るッ!

ビュッ

どちゃくそ…出た…



深夜



三階に上がりさえすれば
宝石のような身体を貪れる…
俺に我慢など出来る筈も無かった…

妻が眠りに就くと
ここへと来る…

もう毎日だ…

自分の家に新たに
最高のセックスの
相手が出来た…

血の繋がら
ない親子

それはただの
雄と雌だった…

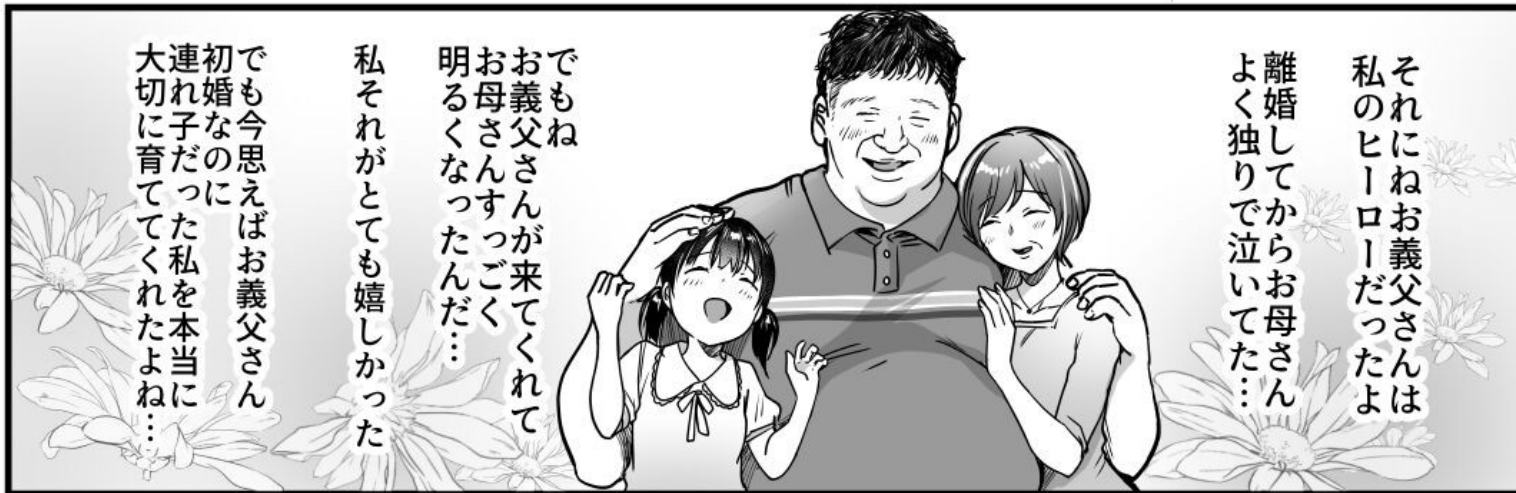
ためらう理由など
とっくに
無くなっていた…





私ね…正直
フアザコンなのかも…

大人で大きな
身体の男の人
スキ…



それにねお義父さんは
私のヒーローだったよ
離婚してからお母さん
よく独りで泣いてた…

でもね
お義父さんが来てくれて
お母さんすごく
明るくなったんだ…

私それがとても嬉しかった

でも今思えばお義父さん
初婚なのに
連れ子だった私を本当に
大切に育ててくれたよね…



ああ当然だよ
すみれは最初から
お義父さんの大切な
宝物だったんだよ

そう…確かに
そうだった

成長と共に
変わって行く
すみれの身体…

俺はそれを極力
意識しないように
努力していた…

私ねそれが
本当に
嬉しかった

でも…



…すみれ…



我慢してくれてる
お義父さんが
可哀想だった…

うん…それにね…
私を女として見ないように
努力してくれたよね…

だけど
もう我慢しないで
お義父さん

これから
ずっと私を
愛して…

好きっ

ちゅっ

お義父さん

いっぱい…
してッ♡

すみれ…

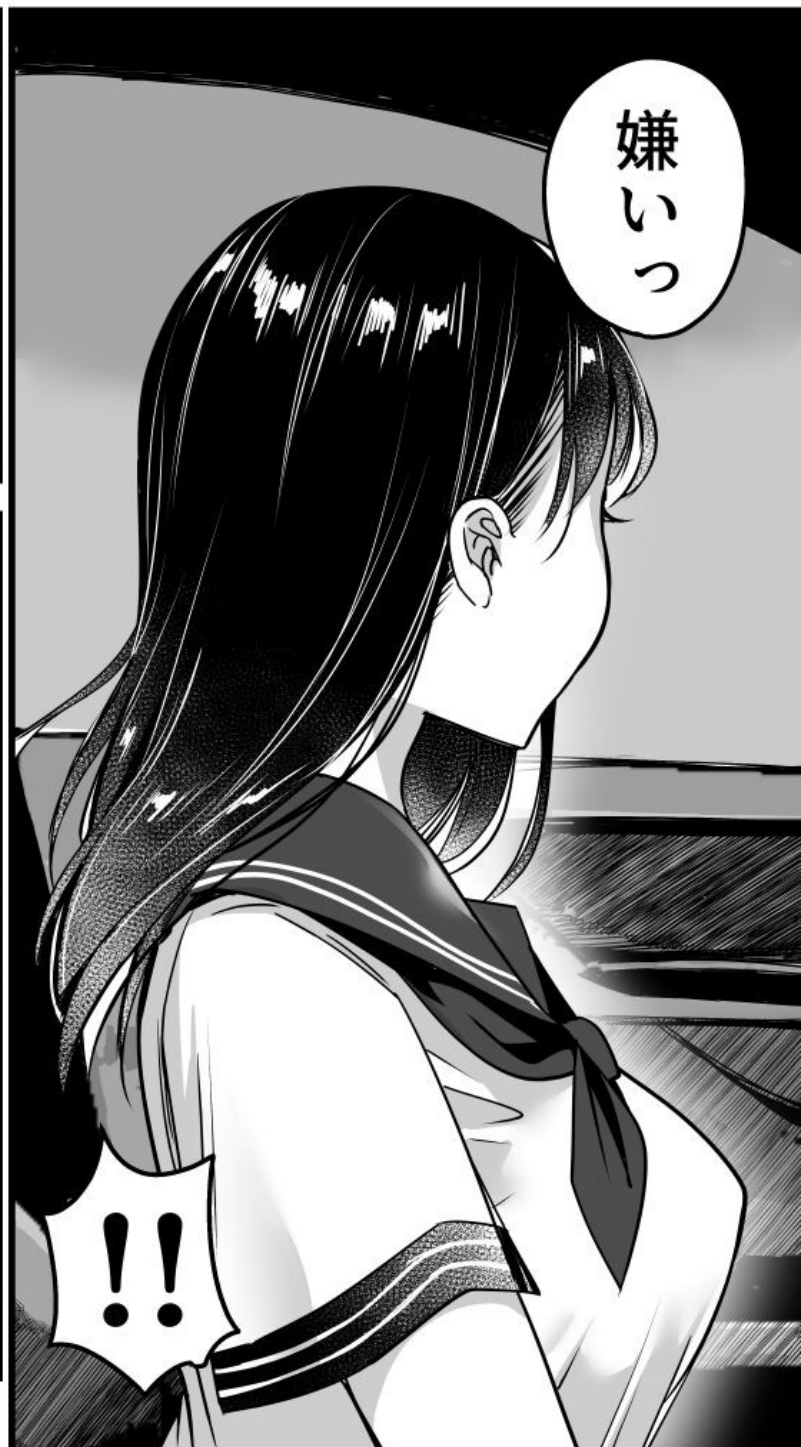
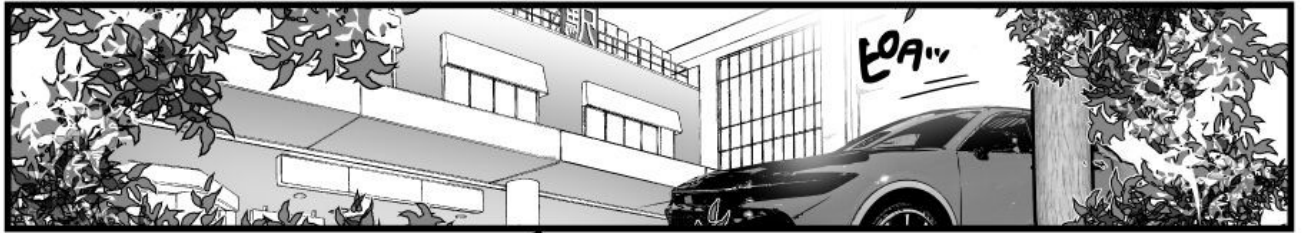
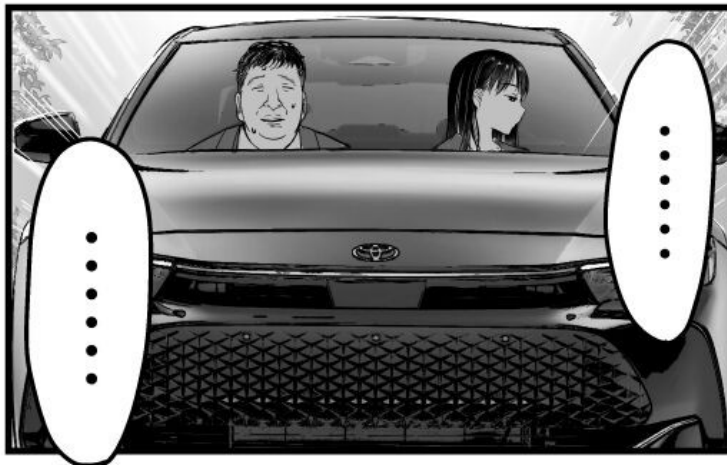
おとうさん…ッ♡♡

お前を…
一生愛し続けるよ…









その日の深夜

すみれ…
入るよ…？

ががが

すみれ…
すまなかった

すみれっ…
許してくれ…

……

本当に
ごめんよ…

お義父さんが
悪かった…

断れなかつ
たんだ…

わたし…

お義父さんの
赤ちゃんが欲しい

私知ってるんだ…
お義父さんとお母さん…
赤ちゃんできないコト…

由美子の身体のこと…
知ってたのか…



あ…

あ…

私
お義父さんが
好き…



私：家族の中で
お義父さんだけ
血が繋がって無い
のはイヤ…

だから私
お義父さんの
赤ちゃんの
産んで

お願いっ…

すみれ…

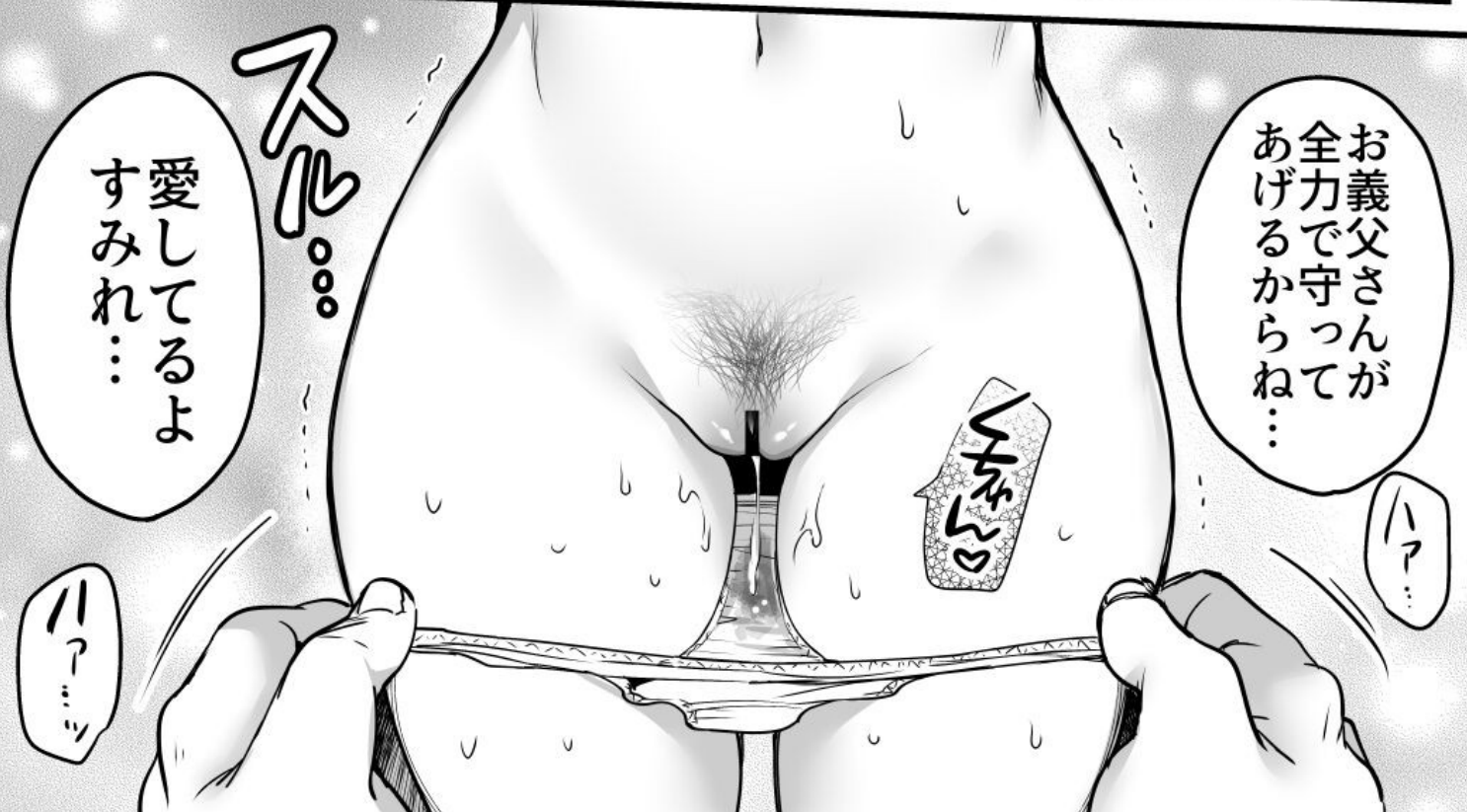
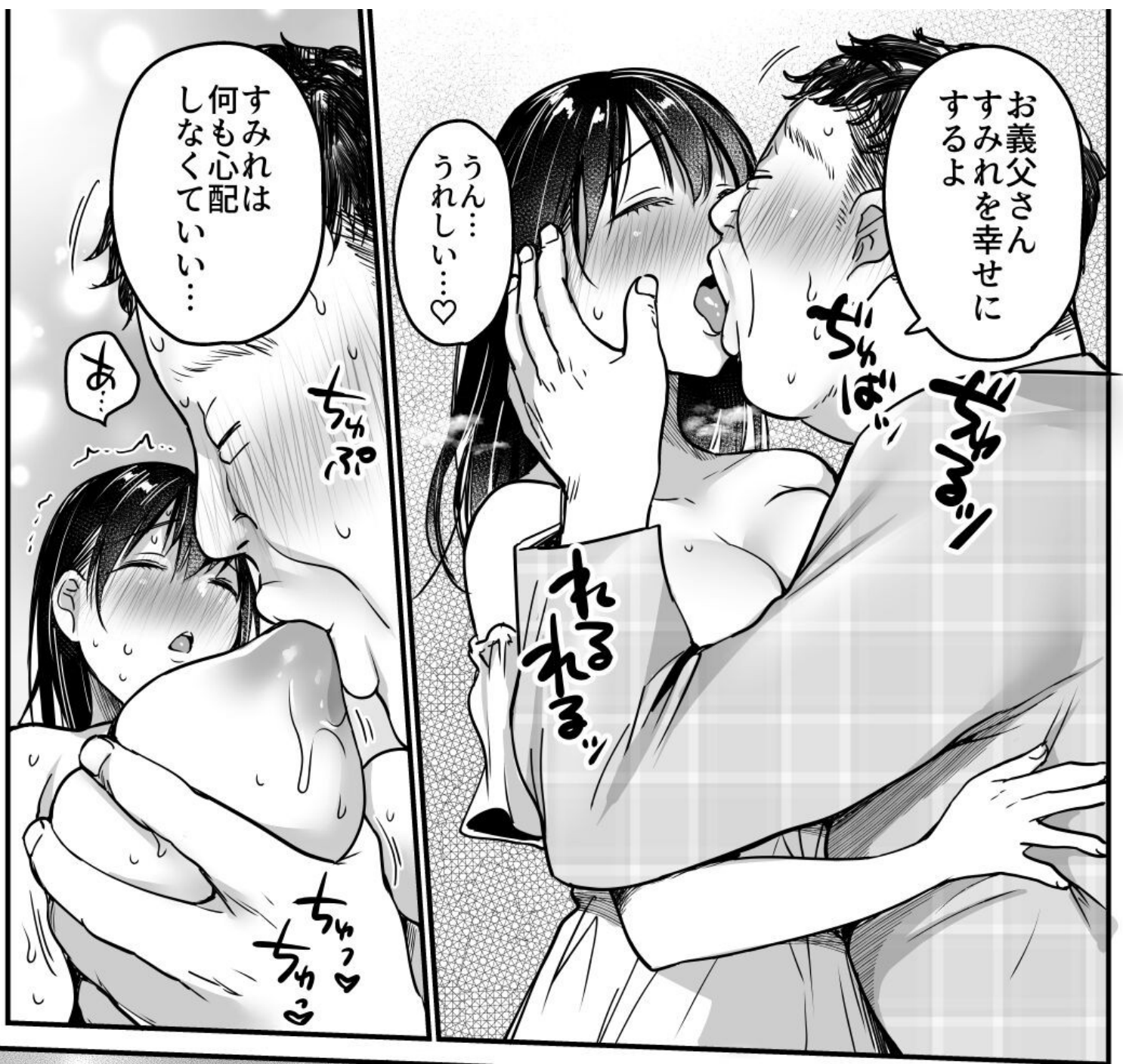
たくさん
私の中に出して
欲しい…

お前は…
そこまで
お義父さんの
こと…

本当に…
本当に…
かい…

コクッ

うん





すみれに嫌われて
いなかっただけで
安堵と種付けを
求められた悦びで……

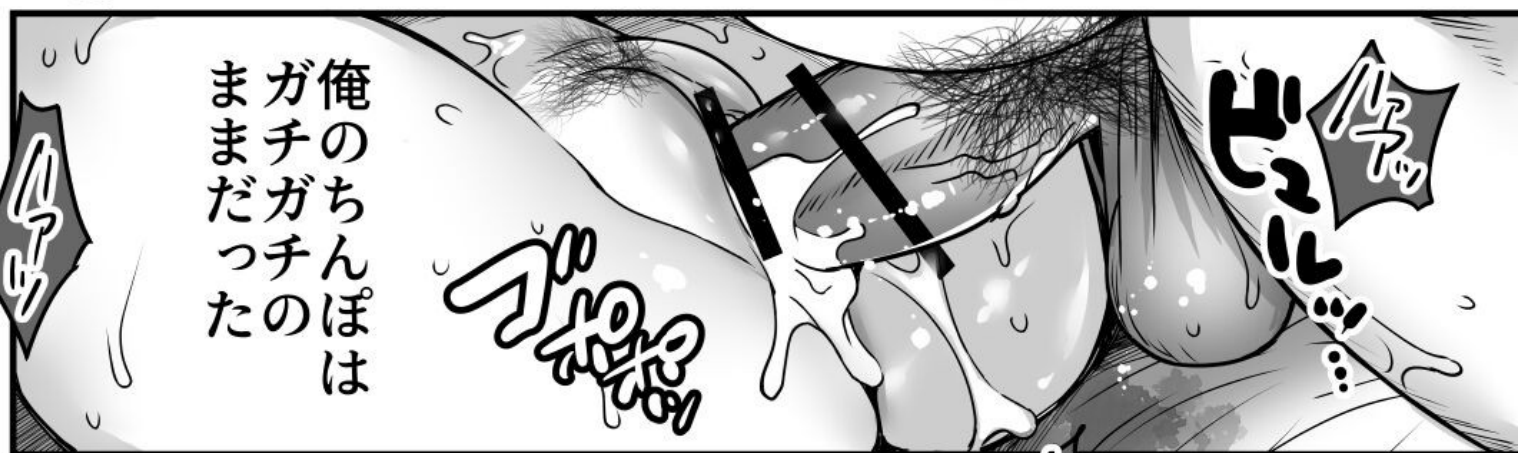
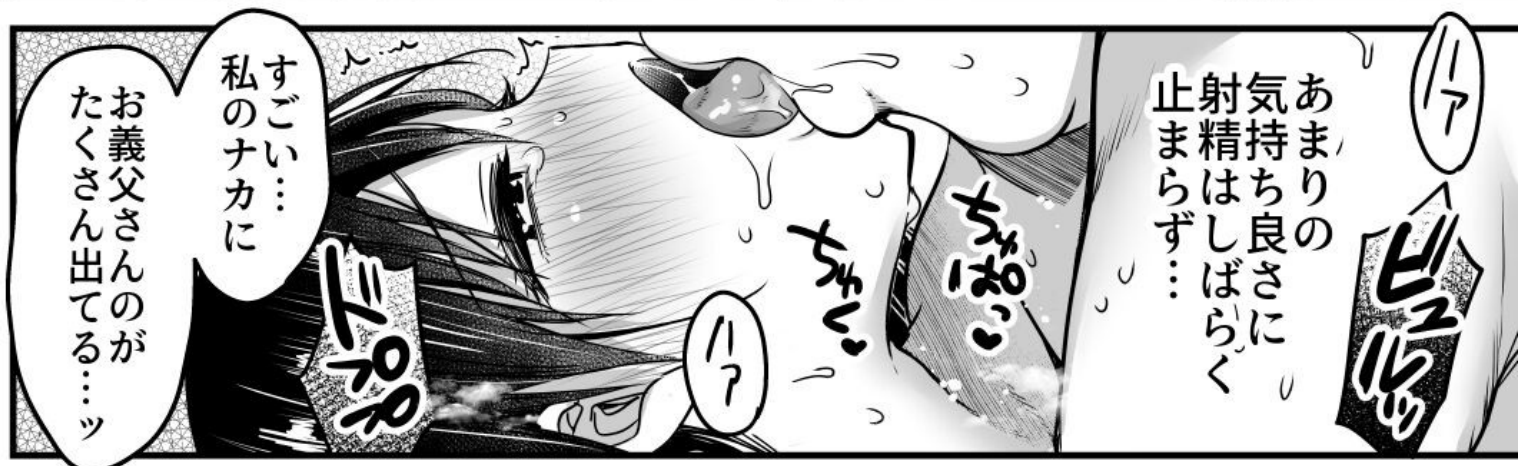
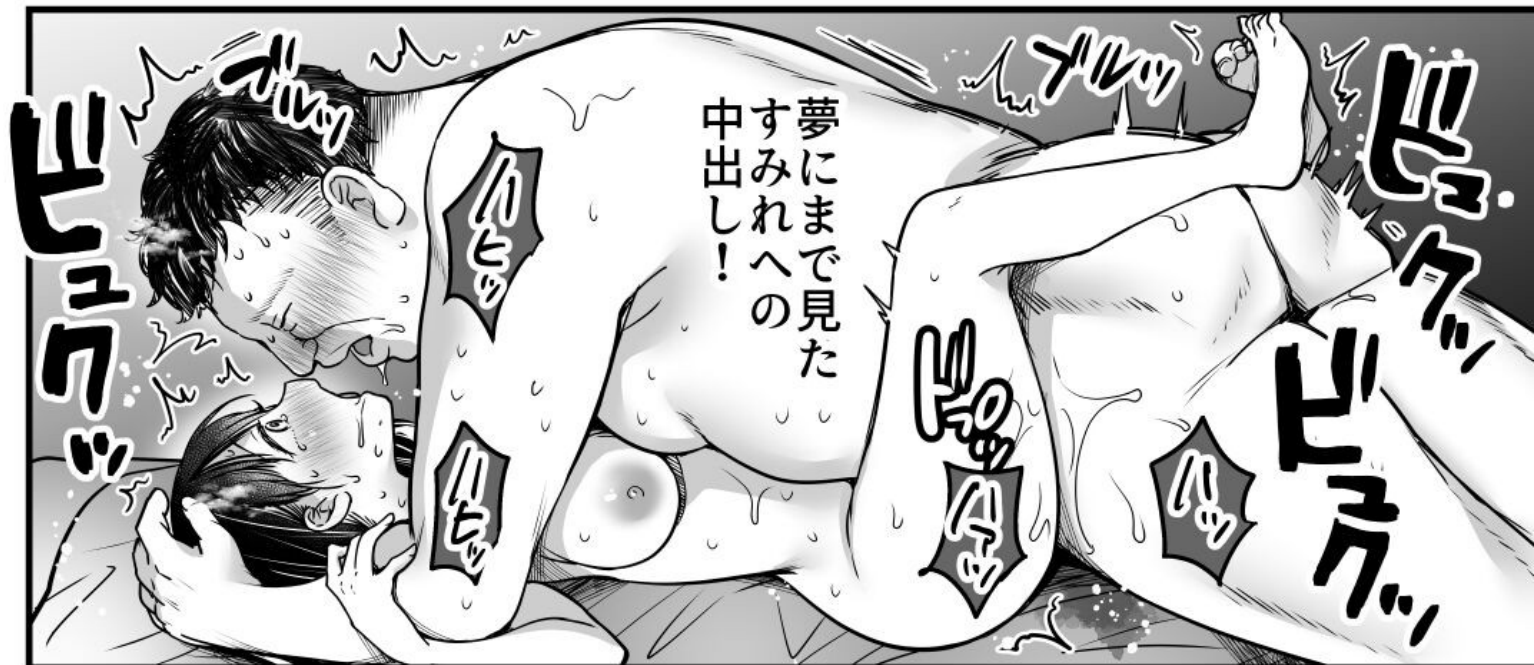


俺の腰は
これまでにない
激しい腰付けで
ちんぽを叩き付け……





とんでもない量の
精子をすみれの
子宮にぶちまけた



三

五

ビュッ

二二

ちんぽでガツチリと
蓋をすると……
更にすみれの膣奥に
子種を押し込むように
突き回した……

それを
丹念に丹念に
繰り返す：

死な!!

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

すみれっ!!
愛してる!!

すみれを…
孕ませたい

自分が父親に
なれる!!
自分の子孫が
残せる!!

あーっ
♡

あーっ
♡

ズッ

その思いだけで
腰を振り続けた

夫

グッ
グッ
グッ

ビュッ
ビュッ

ズッ
ズッ

妊娠適齡期の
弾けるような
すみれの身体に

ああ

DNAを残したい
というオス本来の
俺の生殖能力が復活
したようだ…

ああ

ズッ

ズッ

すみれの膣も
精子を欲しがって
蠕動運動を繰り返して
更なる射精を促して来る…

グッ
グッ
グッ

俺はすみれと
子作りをしている…!!

ああ
ズッ

ズッ

おとこちゃん♡♡

10ニッ

はっ♡

10ニッ

おとお
さああん♡♡

10ニッ

はっ♡

すみれッ全部！
受け止めてくれたっ

俺の子供を
産んでく
れえっっ！！

おとこちゃん♡♡





俺の
宝物…

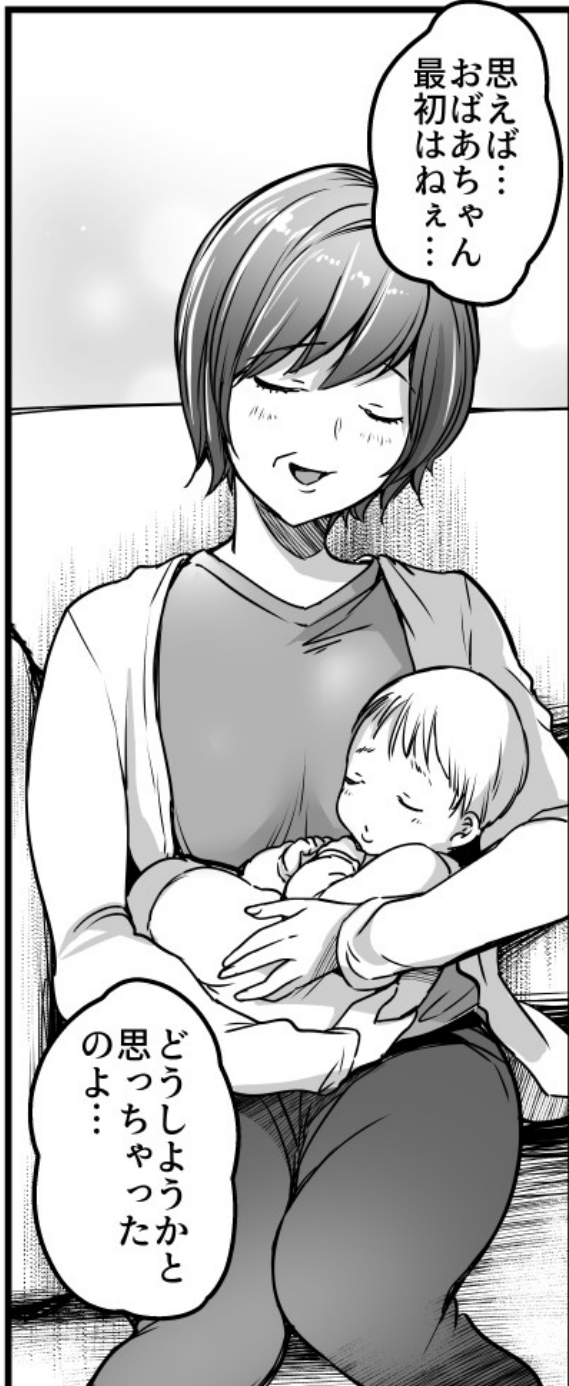
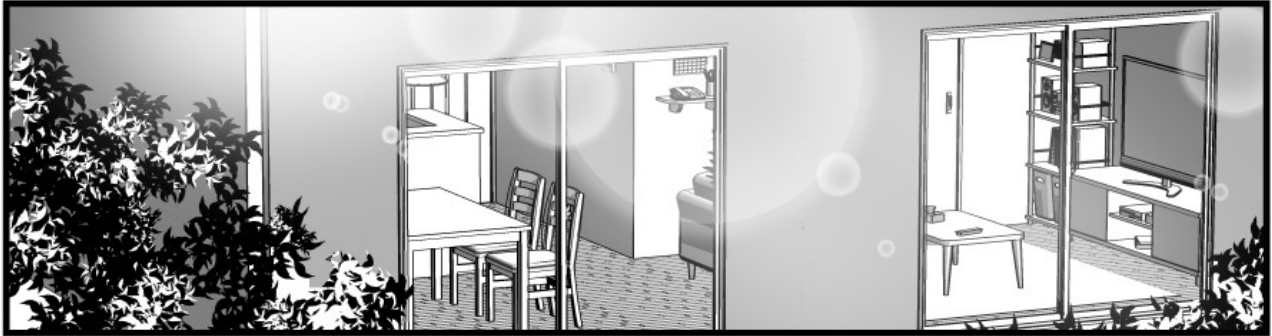
すみれ…

幸せに
なろうな…

うん…♡



一年後



思えば…
おばあちゃん
最初はねえ…

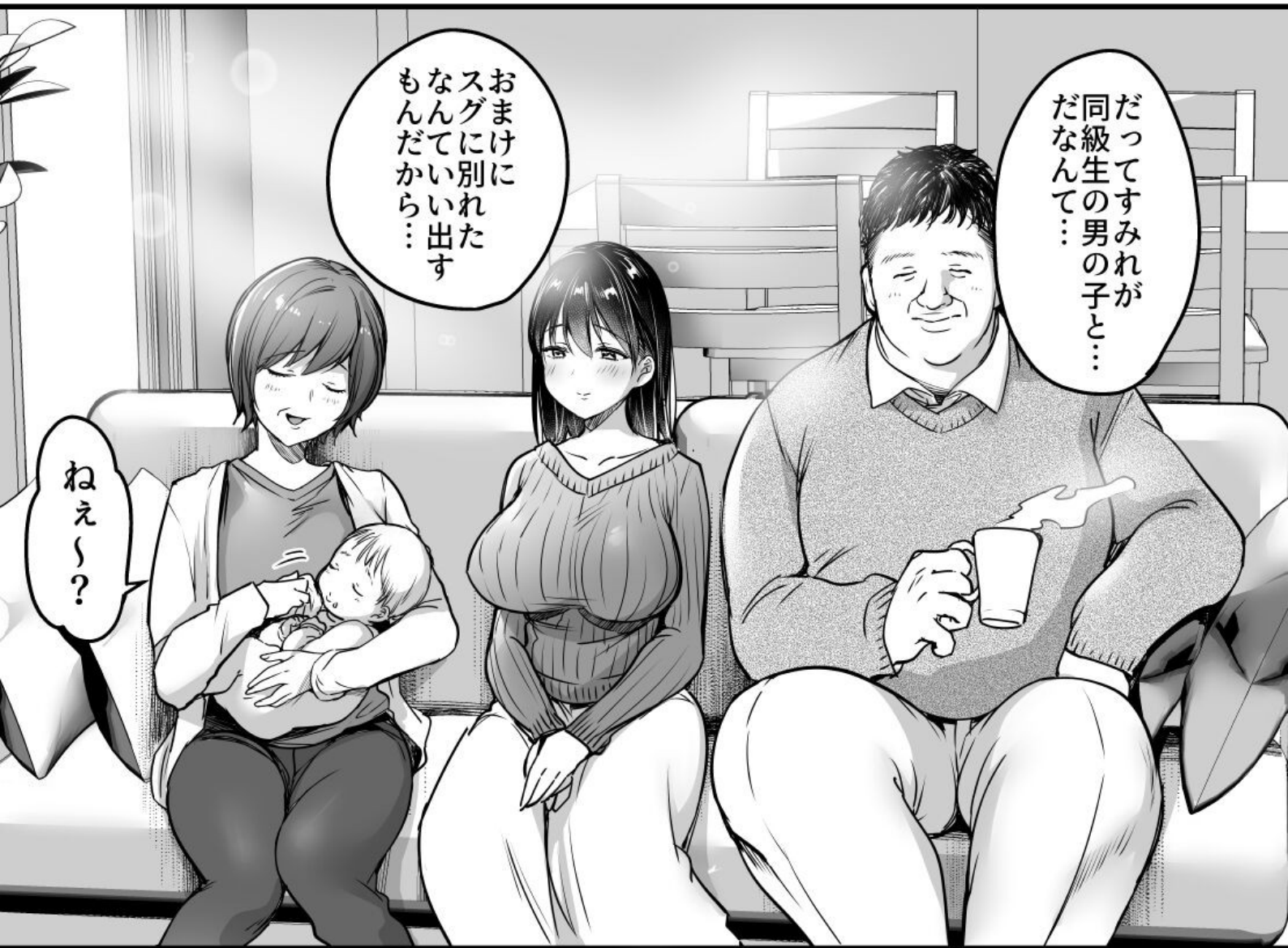
どうしようかと
思っちゃった
のよ…



あーもうっ♡

あ

でかいねい♡
ちゅいねい♡



だってすみれが
同級生の男の子と…
だなんて…

おまけに
スグに別れた
なんてい出す
もんだから…

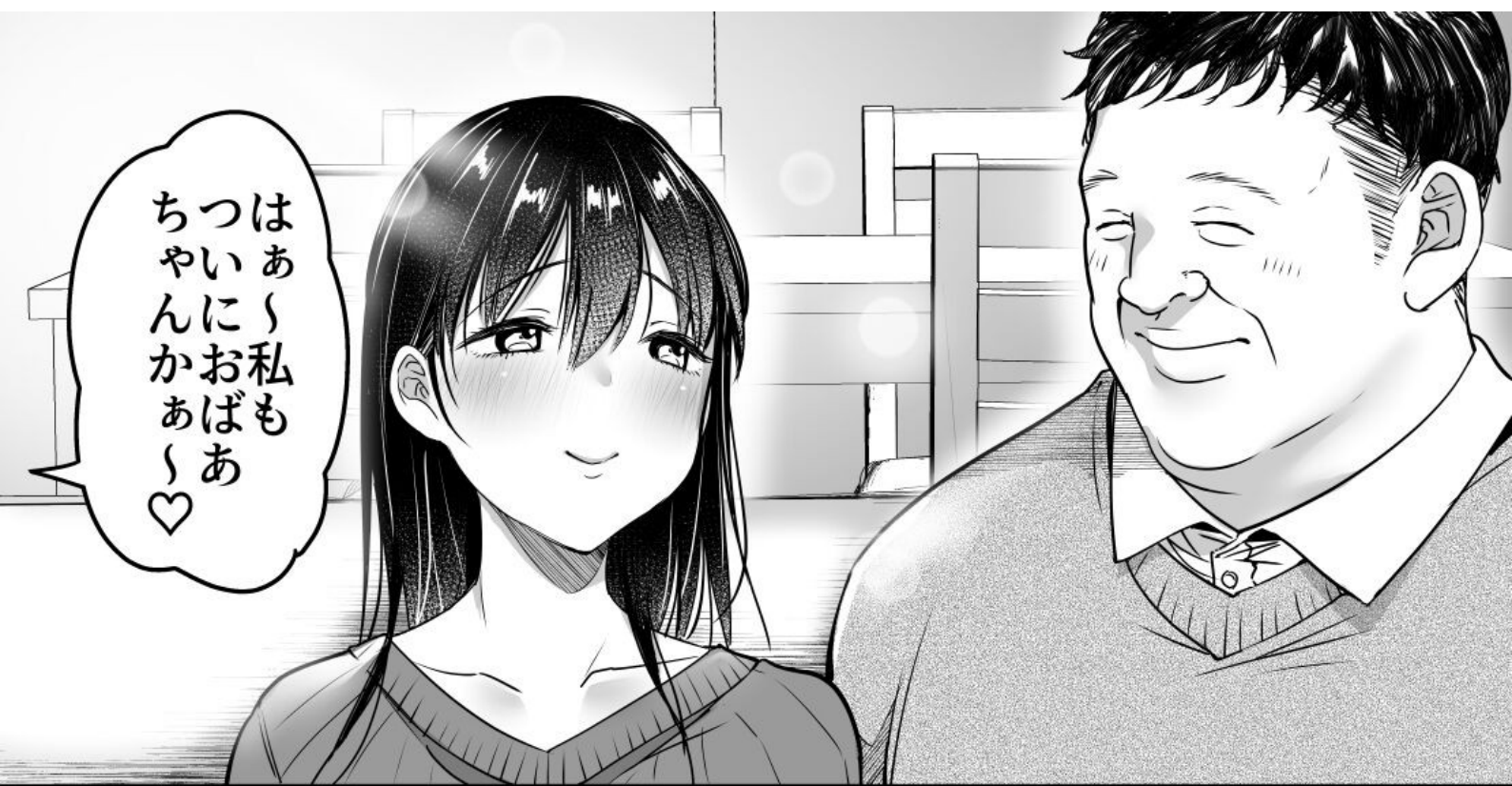
ねえ…?



私の可愛い
初孫ちゃん♡



でも…本当にすみれが
アナタを産んでくれて
良かったわあ…

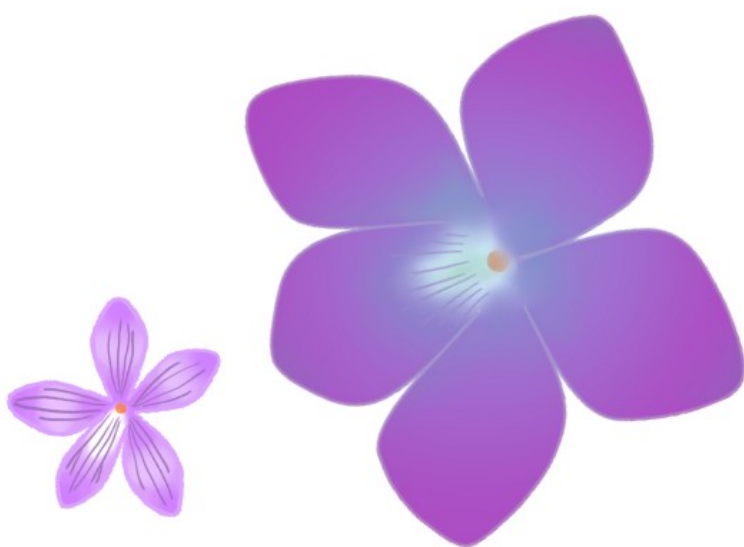


はあ、私も
ちやいにおばあ
ちゃんかあ、あ
♡



俺はつい
にお義父
さんにな
れた

終



妻の連れ子の入浴中に…

いつでも抱ける義理の娘に連続種付け

発行 スーパーイチゴちゃん
発行日 2023. 02. 26
発行者 みさおか
連絡先 mail✉ misaoka999@yahoo.co.jp
pixiv <https://www.pixiv.net/users/290106>
twitter <https://twitter.com/misaoka9999>
FANBOX <https://misaoka.fanbox.cc/>



★ご意見、ご感想、リクエスト等
いただけると励みになります！
是非お気軽にお聞かせください。

✉ misaoka999@yahoo.co.jp

☆FANBOXやってます。
ご支援いただけると
嬉しいです！

※本書の無断複製、無断転載を
禁じます。